

宇部市下水道事業業務状況報告書

令和5年度上期分

令和 5 年 4 月 1 日 から

令和 5 年 9 月 30 日 まで

1 業務の概況

令和5年度上期の総処理水量は10,988,279 m^3 、有収水量は6,258,995 m^3 でした。

上期の建設改良事業につきましては、玉川ポンプ場の建設事業をすすめるとともに、老朽化した施設の改築更新、汚水の面整備に取り組みました。

(1) 汚水整備戸数、汚水整備人口 (令和5年9月30日)

区分	5年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	差引 (A)－(B)
汚水整備戸数(戸)	234	14	6.0	220
汚水整備人口(人)	508	20	3.9	488

(2) 処理状況 (令和5年9月30日)

区分	5年度予算 (A)	上期分実績 (B)	執行率(%) (B)／(A)	差引 (A)－(B)
総処理水量(m^3)	20,169,000	10,988,279	54.5	9,180,721
一日平均処理水量(m^3)	55,107	60,045	—	—
有収水量(m^3)	12,751,000	6,258,995	49.1	6,492,005

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出 収 入

款	項	目	5年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
下水道 事業収益			6,407,715	3,193,456	49.8	3,214,259
	営業収益		3,263,834	1,620,852	49.7	1,642,982
		下水道 使用料	2,397,390	1,182,759	49.3	1,214,631
		他会 負担 計金	866,427	438,000	50.6	428,427
		その 営業 収益	17	93	547.1	△ 76
	営業 外 収益		3,143,871	1,572,593	50.0	1,571,278
		受取 利息 及び 配当 金	20	24	120.0	△ 4
		他会 負担 計金	1,024,747	516,000	50.4	508,747
		他補 会助 計金	56,894	30,000	52.7	26,894
		長期 前受 戻金 入	2,002,983	1,001,490	50.0	1,001,493
		雑 収 益	59,227	25,079	42.3	34,148
	特別 利益		10	11	110.0	△ 1
		過年 度損 修正 益	10	11	110.0	△ 1
収入 計			6,407,715	3,193,456	49.8	3,214,259

(注) 消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	5年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
下水道 事業費用			6,098,630	2,609,414	42.8	3,489,216
	営業費用		5,744,786	2,464,296	42.9	3,280,490
		管 渠 費	137,763	33,532	24.3	104,231
		ポンプ場費	395,817	111,375	28.1	284,442
		処 理 場 費	1,037,693	339,146	32.7	698,547
		総 係 費	228,217	90,069	39.5	138,148
		減価償却費	3,780,318	1,890,156	50.0	1,890,162
		資産減耗費	164,978	18	0.0	164,960
	営業外 費用		342,344	143,022	41.8	199,322
		支払利息及び 企業債取扱諸費	310,844	143,022	46.0	167,822
		雑 支 出	1,500	0	0.0	1,500
		消費税及び 地方消費税	30,000	0	0.0	30,000
	特別損失		2,096	2,096	100.0	0
		過年度損益 修正損	2,096	2,096	100.0	0
	予備費		9,404	0	0.0	9,404
		予 備 費	9,404	0	0.0	9,404
支 出 計			6,098,630	2,609,414	42.8	3,489,216

(注) 消費税及び地方消費税込

ロ 資本的収入及び支出
収 入

款	項	目	5年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
資本的収入			5,758,332	296,375	5.1	5,461,957
	企 業 債		2,815,100	0	0.0	2,815,100
		企 業 債	2,815,100	0	0.0	2,815,100
	出 資 金		417,936	210,000	50.2	207,936
		他 会 計 出 資 金	417,936	210,000	50.2	207,936
	補 助 金		2,501,996	60,400	2.4	2,441,596
		国庫補助金	2,501,996	60,400	2.4	2,441,596
	受 益 者 負 担 金		23,300	25,975	111.5	△ 2,675
		受 益 者 負 担 金	23,300	25,975	111.5	△ 2,675
収 入 計			5,758,332	296,375	5.1	5,461,957

(注) 消費税及び地方消費税込

※令和4年度繰越事業に充当する財源は、企業債及び国庫補助金に含まれています。

支 出

款	項	目	5年度 予算額(A)	上期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	差引 (A) - (B)
			千円	千円	%	千円
資本的支出			9,046,145	1,576,968	17.4	7,469,177
	建設改良費		6,382,220	274,292	4.3	6,107,928
		管渠事業費	6,249,686	262,961	4.2	5,986,725
		処 理 場 事 業 費	127,124	8,972	7.1	118,152
		受 益 者 負 担 金 徴 収 事 務 費	691	9	1.3	682
		固 定 資 産 購 入 費	4,719	2,350	49.8	2,369
	企 業 債 還 金		2,658,925	1,302,676	49.0	1,356,249
		企 業 債 還 金	2,658,925	1,302,676	49.0	1,356,249
	予 備 費		5,000	0	0.0	5,000
		予 備 費	5,000	0	0.0	5,000
支 出 計			9,046,145	1,576,968	17.4	7,469,177

(注) 消費税及び地方消費税込

※令和4年度からの繰越事業分は、管渠事業費及び処理場事業費に含まれています。

(2) 財務諸表
イ 損益計算書

(令和5年4月1日から同年9月30日まで)

	営業費用 2,429,125千円 78.8%	営業収益 1,513,328千円 49.1%	
		営業外収益 1,570,794千円 50.9%	
営業外費用 143,022千円 4.6%			
特別損失 1,906千円 0.1%	当期純利益 510,079千円 16.5%		特別利益 10千円 0.0%

(注) 消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表

(令和5年9月30日)

	固定負債 33,933,149千円 30.0%	
	繰延収益 51,261,501千円 45.2%	流動負債 1,866,460千円 1.7%
	資本金 21,550,168千円 19.0%	
流動資産 4,685,545千円 4.1%	固定資産 108,606,781千円 95.9%	剰余金 4,681,048千円 4.1%

(注) 流動資産のうち、仮払消費税及び地方消費税 54,744千円

流動負債のうち、仮受消費税及び地方消費税 109,324千円

3 令和4年度決算の内容

令和4年度の下水道事業の運営については、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び雨水浸水被害の軽減を図るため、施設の維持管理及び計画的かつ効率的な施設整備等を実施しました。主な事業としては、東部浄化センター終沈汚泥掻寄機整備工事、玉川ポンプ場建設工事、中川15号雨水幹線工事、厚南1-1号汚水幹線工事、汚水の面整備等を実施しました。

汚水処理状況については、汚水整備戸数が145戸(前年度比148.0%)で、普及率は79.0%となり、年間総処理水量は19,167,635 m³(前年度比93.5%)で、有収水量は12,717,570 m³(前年度比98.4%)となりました。

経営成績については、事業収益は6,122,132千円に、事業費用は5,769,568千円となり、収支差引の結果、当年度純利益は352,564千円に、また、当年度未処分利益剰余金は708,120千円となりました。

一方、資本的収支については、収入4,444,411千円(翌年度繰越工事財源726,035千円を除く)、支出8,328,250千円となり、差引不足額は、3,883,839千円となりましたが、これは、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額22,626千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額171,894千円、繰越工事資金1,455,854千円、減債積立金200,000千円、建設改良積立金99,000千円、過年度分損益勘定留保資金184,948千円及び当年度分損益勘定留保資金1,749,517千円で補てんしました。

以上が令和4年度の事業概況であります。今後の事業運営にあたりましては、経営の健全化に努めながら、老朽化した施設の改築更新を計画的かつ効率的に推進してまいります。